

進路だより



岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

令和3年 2月号



厳しい冬の寒さも少し緩む日があり、春の訪れが待ち遠しくなってきました。

もう2月…今年度もいよいよまとめの時期がやってきました。3年生は、卒業までのカウントダウンが始まっています。1年生はインターンシップと個別実習を終え、2年生での現場実習をどのように計画していくか考え、2年生はいよいよ進路に向けて方向性を決めていきます。

3年生 移行支援会議

今年も、3年生の移行支援会議が行われています。具体的な開催日は生徒本人の居住地や参加者の都合などで異なりますが、例年、進路先から内定通知が届く12月頃から3月いっぱいまでの期間で行います。生徒と保護者、学校のほかに働く場面や生活の場面で支援してくださる機関が集まり、生徒本人について情報共有し、何か困りごとがあった時の支援体制を整える会です。



生徒の情報共有では、本校で作成に取り組んでいるナビゲーションブックも活用します。生徒本人が自分の特徴を自分で説明します。ほんの30～40分間の会議ですが、少しでも理解していただき、卒業後の生活にスムーズに移行できることを願っています。

令和2年度 第2回企業参観日

1月22日（金）午前中に、今年度2回目の企業参観日を開催しました（第1回は10月に開催）。企業の方に本校の生徒や授業を見ていただき、障害者雇用に向けて現場実習を受け入れていただけるようにとの目的で行いました。

授業参観



参観は、企業の方の御都合に合わせて午前中であればいつでもよく、どの学年のどの授業を見てもよく、また、いつお帰りになってもよいという形式で行いました。したがって、授業を受けている生徒のみなさんにとっては、いつ見に来られるのかな？と緊張したかもしれませんね。

しかし本校では、企業参観日以外にも、障害者雇用について知りたいとのことで不定期に学校を訪問される企業の方がおられます。その都度、校内を御案内して授業を見ていただくことはあ

ります（今年度は新型コロナウイルスの影響もありその機会が少ないですが）。突然のお客様の訪問に驚くこともあるかもしれませんが、『働くための力をつけよう』



と頑張っているみなさんですから、自信を持って普段の様子を見ていただきましょう。

企業の方からは、『卒業後、社会人として仕事に真剣に取り組もうという姿勢を見せてくれ、その自覚が養われていると感じた』のような感想もいただきました。日頃の生徒のみなさんの姿が、就労に結びついていくのだと改めて感じました。

企業の方による講演会

去る1月26日(火)、1年生を対象として「働くために大切なこと」を企業の方からお聞きする会を開催しました。

例年であれば、岡山県が主催する「ジョブマッチング」で複数の企業の方のお話を面接形式で聞くイベントがあるのですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で大勢の人が集まることができないので、代わりに、各学校独自に独自の形で企業の方からお話を聞く会を開催することとなりました。

本校では、株式会社 仁科百貨店から人事総務部の津神様に御来校いただき、企業の立場からのお話をさせていただきました。

仕事には大きく分けて4つ(「作る」「販売する」「サービス」「事務」)あること、『働くために大切なこと』として、「あいさつ」「ルールを守る」「報・連・相」…あいさつには返事があること、自分勝手な判断をしてはいけないこと、ルールの中でも時間の管理については学校以上に厳しいこと、身だしなみの基本は相手が嫌な気持ちにならないこと、、、これらのことは今からやらないと身につかない。学校生活でも家庭生活でも、今から頑張ってもらいたいことなど、参考になることがたくさんありました。



津神様のお話の中の多くは、実は国語や数学、接遇、コース、…倉敷琴浦高等支援学校の授業の中でもあらゆる場面で、社会に出た時のために、働く力を付けるためにと、日々生徒たちに伝えている内容でした。ただ、教師が伝えるのと、企業の方が伝えるのとでは、受け取る生徒の印象がまるで違うのは事実です。きっと、生徒たちには強く印象に残ったことでしょう。

学校生活では、制服の着方や髪など、「自分はこうしたい」という思いがあるかもしれませんが、社会に出ると、特に接客を伴う現場では、『(様々いる)お客様が受け入れてくれる』ことが大切になります。身だしなみを整えるとき『相手が嫌な気持ちにならない』ことが基本になるというメッセージが心に残りました。みなさんは、どのように感じますか？

自分の身なりや言動が周りにどのように映るか、考えることや確認することが大切ですね。「その場の空気を読む」や「相手の気持ちを考える」ことが苦手な人もいるとは思いますが、その都度考えたり、確認したりすることで対処はできると思います。

御家庭でも話題にしてみてください。

